

複合繊維（NBF）生産設備の増強について

ダイワボウホールディングス株式会社

広報 06-6281-2420

この度、ダイワボウホールディングス株式会社（大阪府中央区 代表取締役社長 野上 義博 以下、当社）は、当社子会社であるダイワボウポリテック株式会社（以下、同社）播磨工場に複合繊維（NBF）生産設備を増強いたします。

当社の繊維事業における合繊事業の衛材分野において、中国・アセアン地域の市場への販売を拡大するため、2013年度に同社の基幹工場である播磨工場の複合繊維（NBF）生産設備能力を 23,000t/年から 28,000t/年（5,000t/年増加）に向上させるとともに、外部企業との積極的なアライアンス戦略を推進し、不織布用原綿の安定供給体制を構築してまいりました。

今般、成長を続けるアジアでの衛材市場の需要に応えるために、播磨工場の複合繊維（NBF）の生産設備を大幅に増強することを決定いたしました。

- | | | |
|-----------|---|---------------------------------------------------------------------------|
| 1. 概要 | : | 複合繊維（NBF）製造設備の増設および建物の増改築 |
| 2. 設置事業所 | : | ダイワボウポリテック株式会社播磨工場
兵庫県加古郡播磨町古宮 877 |
| 3. 生産能力 | : | 既設設備 28,000 t /年
増強設備 16,000 t /年
<hr/> 合計生産能力 44,000 t /年（約 60%増加） |
| 4. 投資金額 | : | 約 40 億円 |
| 5. 設備導入時期 | : | 2016年12月着工
2017年9月完成、量産 |

同社は不織布用原綿を生産する播磨工場のほか、不織布を生産する国内外の3工場（石川県 美川工場、島根県 益田工場、インドネシア国 P.T.DAIWABO NONWOVEN INDONESIA）を有しており、繊維素材の研究開発から原綿・不織布の生産、製品の販売まで一貫体制で事業を展開しております。その強みを活かし、今後も原綿、不織布の生産体制の強化と安定供給に取り組み、日本をはじめアジアで成長・変化する衛材需要に対し、ジャパン・クオリティーの高品位・高機能を訴求して、高付加価値の製品を提供してまいります。

【お問い合わせ先】

ダイワボウポリテック(株) 生産技術部 担当:池田 TEL:06-6281-2414